

年度末報告書（実行団体）

- 提出日 : 2023 年 4 月 14 日
- 事業名 : 別所温泉 里山アグロフォレストリープロジェクト
- 資金分配団体 : 認定特定非営利活動法人富士山クラブ
- 実行団体 : 一般社団法人信州上田里山文化推進協会

① 実績値

【資金支援】

アウトプット	指標	目標値	達成 時期	現在の指標の達成状況	進捗 状況 *
1) 講座の開催	①アグロフォレストリー講座 ②地域資源講座 ② 自然エネルギー講座 ④民俗映像視聴	①R4 1回 ②R4 1回 ③ R3 1回 R5 1回 ④ R4 2回	2024/3/	① アグロフォレストリー講座 実施 ②地域資源講座 実施 ③ 今年度は計画なし ④民俗映像視聴 2回実施	2
2) アソシエーションの形成	①地元住民ニーズ調査 ②移住者調査 ③地元有志 ④ 次世代参加者	①5名 ②5名 ③3名 ⑤ 10名	2024/3/	① 地元住民ニーズ調査実施(井上、古平、宮原、宮下、竹内) ② 移住者調査実施 (北山、佐藤克哉、山崎、関、元島)	2

	⑤市民会員	⑤20名		地元有志(大日方、寺尾、西澤) 次世代参加者(坂口、下里、佐藤啓太)、 市民会員 会員規定作成中	
3)フィールド拠点整備	①土地準備 ②フィールド整備 ⑥ 拠点設計 ④DIY	①契約 ③ 30a ③1回 ④1ヶ所	2024/3/	① 土地貸借契約をおこなった ② フィールド整備 42a ③ 拠点設計 おこなった ④ DIY 2023年度に実施予定	2
4)森林資源の活用事例	①森林所有者ニーズ調査 ②木の駅視察 ⑦ 貯木場構築 ④薪くらぶ	① 9名 ②1回 ④ 1ヶ所 ⑤1つ形成	2024/3/	① 森林所有者ニーズ調査実施 (三輪、平林、古平、宮原、宮下、北沢、竹内、竹内はるみ、柴田) ② 木の駅視察実施 (中川村、伊那) ③ 貯木場構築 実施 ④ 薪くらぶ開設 正式名称: 山野上 SATOYAMA 倶楽部	2
5)食資源の活用	①地元の素材を使いこなす講座 ②講習会 ③イベント出展	①10回 ② 1回 ③1回 ④組織が1つできる	2024/3/	① 地元の素材を使いこなす講座 10回実施 参加者12名 ② 講習会 実施 (醤油、味噌、松毬、野草)	1

	④組織づくり			⑤ イベント出展実施 とっこ館収穫祭 ③ 組織づくり 1) スイーツ加工グループ 2) お醤油仲間	
6)体験活動創出と運営	③ 体験ワークショップ 実施 ③参加者募集(一般)	③ 300名 ③200名	2024/3/	① 1年目ですでに300名を超え、22年度は90名 ② 今年度は実数約60名、延べ人数はプラス約220名	2
7)起業・商品化	①商品づくり・ブランディング講座 ⑧ テストマーケティング	各1回	2024/3/	① 商品づくり・ブランディング講座実施 ② テストマーケティング実施 (マコモ茶、マコモクッキー、マコモ和紙御朱印帳)	2

*進捗状況：1 計画より進んでいる、2 計画どおり進んでいる、3 計画より遅れている、4 その他

② 事業進捗に関する報告

1.事業計画に掲げた短期アウトカムの達成の見込み
状況をプルダウンより選択してください▼2 計画通りにすすんでいる
2.アウトカムの状況
A：変更項目 <input checked="" type="checkbox"/> 変更なし <input type="checkbox"/> 短期アウトカムの内容 <input type="checkbox"/> 短期アウトカムの表現 <input type="checkbox"/> 短期アウトカムの指標 <input type="checkbox"/> アウトカムの目標値

3. (任意) 活動に関する報告

・貯木場の契約ができ、困っている地域の山林所有者のニーズをふまえ、移住者が里山を整備して山林資源を分かち合える「山野上 SATOYAMA くらぶ」を発足し、里山整備活動をはじめることができた。薪の生産量と労力を測定する活動を 2023 年 4 月から開始し、その結果をふまえて地域通貨的な交換の仕組みを構築した上で会員規定を整備することにした。また、薪ストーブやテントサウナの燃料など、若い世代や移住者によって新たな森林資源の活用形態が生まれつつあり、運営会議ではテントサウナイベントの定例化などが検討されている。

・地域の産物を使いこなすスイーツ講座を地域の拠点施設とっこ館と協働して実施し、12 名の卒業生を輩出した。その中から、2 名実際に商品化を行う人材が育成された。また、去年のとっこ館収穫祭では開発したスイーツをテスト販売し、好評を得ると同時に、事業的なコスト計算に関する知識を集積した。卒業生のグループを構築し、今後も情報交換と学び合いをおこなっていく。

・また、新たに事務所兼加工施設として拠点「ぶるるち」を賃貸することができ、今後スイーツ加工、食堂経験の場として活用できることとなった。

・3 年目の 2023 年には、これらを総合した里山アグロフォレストリーの拠点を形成し、今後の収益事業による自走の基礎を構築したい。

③ 広報に関する報告

1. シンボルマークの使用状況

- 自団体のウェブサイトに表示している 広報制作物に表示している
 報告書に表示している イベント実施時に表示している その他
→ 「その他」を選択した場合は記載してください（自由記述）：

2. 広報

1. メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB 等）
 2. 広報制作物等
- ・ YouTube チャンネルを開設し動画を公開
3. 報告書等

報告のダイジェストやパンフレットを作成予定

4. イベント開催等（シンポジウム、フォーラム等）

広報、公民館だよりへの掲載、チラシ配布

添付資料

活動の写真（画像データは1枚2MG以下、3～4枚程度）

<https://www.facebook.com/groups/574524490248162> 参照

<https://www.facebook.com/groups/574524490248162>

-

④規程類の整備に関する報告

1. 事業期間に整備が求められている規程類の整備は完了しましたか。

完了 整備中

2. 整備が完了した規程類を web サイト上で広く一般公開していますか。

全て公開した 一部未公開 未公開

→ 「一部未公開」「未公開」を選択した場合の理由と公開予定日：

3. 変更があった規程類に関して資金分配団体に報告しましたか。

はい いいえ

→ 「いいえ」を選択した場合の理由：

⑤ガバナンス・コンプライアンスに関する報告

1. 社員総会、理事会、評議会は定款の定める通りに開催されていますか。

はい いいえ

→ 「いいえ」を選択した場合の理由：

2. 内部通報制度は整備されていますか。
<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ → 「はい」 の場合の設置方法（複数選択可）： <input type="checkbox"/> 内部に窓口を設置 <input type="checkbox"/> 外部に窓口を設置 <input type="checkbox"/> JANPIA の窓口を利用
3. 利益相反防止のための自己申告を定期的に行っていますか。
<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ → 「いいえ」 を選択した場合の理由：
4. 関連する規程の定めどおり情報公開を行っていますか
<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ → 「いいえ」 を選択した場合の理由：
5. コンプライアンス委員会は定期的を開催されていますか。
<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ → 「いいえ」 を選択した場合の理由： コンプライアンスについて毎月の運営会議で確認しているが、コンプライアンス委員会はまだ立ち上げていない
6. 報告年度の内部監査又は外部監査を実施予定ですか。（実施済みの場合含む）
<input checked="" type="checkbox"/> 内部監査を実施 <input type="checkbox"/> 外部監査を実施 <input type="checkbox"/> 実施する予定がない → 「実施する予定がない」 を選択した場合の理由：